

Automation Hub

新規登録手順

免責事項

本資料の内容は、本資料を作成した時点での内容であり、最新情報でない可能性があります。 最新情報につきましては、弊社ウェブサイトからご確認ください。 本資料に記載されている情報について、弊社では細心の注意を払っておりますが、その正確性や妥当性を保証 するものではありません。本資料に記載された URL は予告なしに変更または中止されることがあります。

Ui Path Reboot[™] Work.

はじめに

Automation Hub のご利用を開始するために必要な手順についてです。

Automation Hub は、2021 年 2 月より、Automation Cloud のサービスとして提供されるようになりました。 Automation Hub のトライアルを行われる場合には、Automation Cloud の利用が前提となります。よって、現 在の Automation Cloud ご利用状況により、Automation Hub ご利用開始手順が異なります。以下のうち、 当てはまるケースの手順を行ってください:

- ① Automation Cloud のトライアル又は Community アカウント登録がない
- ② Automation Cloud トライアルを 2021 年 2 月 22 日以前に利用開始した
- ③ Automation Cloud トライアルを 2021 年 2 月 23 日以降に利用開始した
- ④ Automation Cloud Community をご利用中

①・②の場合、Automation Cloud トライアルのアカウント新規登録をするため、「Automation Hub 利用開始手順」の手順1から実施してください。

③の場合、既存の Automation Cloud トライアルのアカウントで、Automation Hub サービスの有効化を実施します。 手順 4.-2 から実施してください。

④の場合、Automation Hub が利用可能な Automation Cloud トライアルのアカウントへの変更後、 Automation Hub サービスを有効化します。Automation Cloud ヘログイン後、画面左側の[管理]タブから「ラ イセンス]をクリックし、画面右上の[Enterprise 無料評価版をリクエスト]をクリックすると、トライアルアカウントに変 更されます。その後、手順4.-2 以降にお進みください。





Automation Hub 利用開始手順

1. Automation Hub のサービス利用開始に先立って、Automation Cloud トライアルのアカウントを作成する 必要があります。まず、以下 UiPath ウェブサイトへアクセスし、画面右上の [トライアル開始] をクリックします。



2. 画面左側の [企業向けの Automation Cloud[™]を試す]をクリックして Automation Cloud アカウントを 登録します。右側の[Automation Cloud[™] for community に登録]に進まないようにご注意ください。

UiPath Platform		
◎ 唯一のエンドツーエンドな自動化プラットフォームを入手		
○ 企業規模の自動化を構築・管理するために必要な すべて		
② コミュニティ向けの UiPath Automation Cloud [™] (無 パリンマの見らん)		
料)で開始		
台数無制限のロボット、すべての機能、または 専用のサポートが必要ですか?		
寺市のシホートの必要とすか。		
企業向けの Automation Cloud [™] を試す		
オンプレミス ソリューションを使用しますか?		
オンプレミス版の UiPath Enterprise を試す		
UiPath Studio を試す		

	Ollean
UiPat	h Automation Cloud [™] for community に登録
G	Google で続行
	Microsoft で続行
in	LinkedIn で続行
	または
\bowtie	メール アドレスで登録
既にアナ	ロウントをお持ちですか? サインイン

● 日本語 マ 規約 プライバシー



3. 既存の Google アカウント、Microsoft アカウント、LinkedIn アカウントのいずれかを、Automation Cloud シン グルサインオンに使用する場合、該当するアカウントを選択します。どのアカウントもお持ちでない場合は、[メール ア ドレスで登録] を選択します。

Continue with UiPath	× +			
→ C (# aco	ount.uipath.com/login?state=		制 ☆	
		and the second second		
		and the second second second		
		and the second second	Ui Path~	
		and the second second		
	LiPath Automation Cloud [™] for	and the second second	UIPath Automation Cloud [™] for	
	entermies		enterprise (こ登録)	
	enterprise			
	160ath Automation Cloud (V/L/C 7/7/0007/50001/5000		G Google で統行	
	T:			
	○ ロボットやSadaを必要に応じて無知識に説加		Microsoft "C被行	
	Ø UP#hによる24時間365日のサポート			
	O Remaining is		in Linkedin で続行	
	○ 抽動のデナントをそれぞれ任意の以一づきいであ			
	Zh	and a second second	85218	
			52 X-1-75L7784	
	最低購入額はありません。60日間の無料評価版では次	and a second second	M A-W/ IVACaus	
	09-EXECTING CONST.	and the second second	既にアカウントをお持ちですか?サインイン	
	② RPA Developer Pro (5 ライセンス) - Studio Pro. Studio, StudioX, Amended ロボット, Anne.	and the second second		
	Action Center、Task Capture ヘアクセスできる	and the second second		
	Named User 5-12>2	and the second second		
	O Unattended ロボット5台、Testing ロボット5台、 AIロボット2台	and the second second		
	Ø Automation Hub, Al Center, Document	and the second sec		
	Understanding. Computer Vision. Data Service			
	代わりにオンプレミス版を試しますか?			
	コミュニティ向けのクラウド サービスをお探し			
	C 9 D 7			
	コミュニティ(向けの Automation Cloud* を試す			

例1) Microsoft アカウントで Automation Cloud に登録する場合

アカウント選択画面が表示されますので、シングルサインオンでご利用の Microsoft アカウントを選択します。





例2) メールアドレスで登録する場合

(1) 右の登録画面が表示されます。

該当するフィールドに、

組織名(企業名)、

名、姓、

職務レベル(選択)、部署(選択)、

日本、

メールアドレス、パスワード を入力し、

利用規約等を確認の上、チェックボックスをチェック後、[登録]をクリックします。 注意:

・プロモーションに関する情報の受信は任意です。

・パスワード設定ルールは以下の通りです。
 全項目に ✓ が入ると、パスワードの安全性:強になり設定完了します。
 8 文字以上
 最低1つの大文字と最低1つの小文字
 最低1つの特殊文字(例:@#%\$)
 最低1つの数字(0-9)



Automation Cloud[™] for Enterprise アカウント登録画面

(2) 入力したメールアドレス宛に、確認メールを送信した旨のメッセージが表示されます。



Ui Path ^{Reboot™} Work.

(3) 入力したメールアドレス宛に、次のようなメールが届きます。[Login Here]をクリックします。

メール件名: Welcome to your free Automation Cloud for enterprise trial
 差出人: UiPath (info@uipath.com)
 注意: メールが見当たらない場合は、迷惑メールボックスに振り分けられていないかご確認ください。

 Welcome to your free UiPath Automation Cloud for charperise trial

 Helio

 Thanks for signing up! Here is your login URL. Don't forget to bookmark it.

 Let's Get Started!

 Email address:
 con

 Login Here

 See how to build and publish your first automation now.

4. -1

ブラウザ上で以下の画面が表示されます。これで、Automation Cloud アカウント登録が完了し、左側のタブに [Automation Hub]が表示されていることを確認できます。続いて、手順 5 に進みます。

1 A-4-	UPuth Automation Doud X +			- 0 ×
$\leftarrow \rightarrow$	C & cloud.uipeth.com/ /home		R + 2) :
۰	UiPath [™] Automation Cloud [™]			
	UFPath Automation Cloud へよびごそ。 さっそく最初の自動化力 数分で簡単な自動化力ロジェクトが実行できる UFPath Studio £ダウンロード こんばんは、さん Orchestrator サービス ・DefaultTenant 部将更用によったや	゚ロジェクトを実行しましょう。 ^{ようになります。}		
	ユーザー ロボットおよびラービス Attended - ネームド ユーザー	0/5	Citizen Developer - ネームド ユーザー	0/5
() -47	RPA Developer - 우-쇼ド 그-ザ-	0/5	RPA Developer Pro - ネームド ユーザー	0/5



4.-2

「はじめに」で本項手順4.-2以降を実施するよう記載があった場合のみ、手順3までをスキップして4.-2 ~4.-3を実施ください。

既に Automation Cloud をご利用いただいている場合、サインイン後、画面左側のタブ[管理]をクリックすると [テナント]が表示されます。さらに、利用中のテナントの右側の3つの点のマークをクリックし、[サービスの編集]を選 択してクリックします。

٠	UiPath [®] Automation Cl	oud TM		
⊡ # −4	テナント	テナント		テナントを追加
4 <u>-</u>	ユーザーとグループ			^
Actions	ライセンス	Q 検索 〒 ステータス >		C 更新
Apps	Automation Ops (プレビュー版)	テナント ・ サービス ・	ステータス	
Processes	監査ログ			
「「「」」	組織設定	DefaultTenant Orchestrator, Actions, Process Launcher	● 有効	
				▶ サービスを編集
				◎ 無効化
				▶ 削除
② ヘルプ	バージョン 21.3.10-release.49	1-1 of 1 ▼ / 1 > >		25 🗸

4.-3

表示された[サービスを編集]画面上で、[Automation Hub]に対応するチェックボックスを選択し、[保存]をクリックします。これで Automation Hub サービスが有効化され、手順4. -1の画面と同様に、左側のタブに [Automation Hub]が表示されるようになります。

	UiPath [®] Automation	Cloud TM		サービスを編集 対象テナント: × 1t
合	テナント	テナント		テナント名
4-	ユーザーとグループ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		it
Actions	ライセンス	Q 検索	<u></u>	サービス Vrchestrator
Apps	Automation Ops (プレビュー版)	テナント > サービス >		Actions
LO Processes	監査ログ			AI Center
管理	組織設定	DefaultTenant Orchestrator, Actio	ns, Process Launcher	Processes
				Data Service
				Automation Hub
				サービスへのライセンスの割り当て
				利用可能なライセンスは、このテナントに対して有効化されたサー ビスに割り当てられます。既定の設定は、「テナント」ページの (ラ イセンスを割り当て] オプションから変更できます。
③ ヘルブ	パージョン 21.3.10-release.49	1-1 of 1	< < ペ-Ÿ 1 ▼/1 > >	保存 キャンセル



5. 左側のタブ上の[Automation Hub]サービスをクリックすると、ブラウザ上で以下の画面が表示されます。さらに、

. . . .



6. ブラウザ上で以下の画面が表示されます。所属組織の所在地として[Japan]を選択して、[確認]ボタンをクリックします。





0

0 × E UPott Automation Hub × + + + C + douduipath.com/t 2 0 Ui Path Automation Hub 0 9 0 4: 82 83 同 設定しています。しばらくお待ちください。 これには数分かかる場合があります。プラットフォームを使用する 準備ができたら、ページは自動的に更新されます。

7. 設定中の間、ブラウザ上で以下のような画面が表示されます。

8. Automation Hub が利用可能になり、ブラウザ上で以下のような画面が表示されます。





登録済み Automation Hub テナントへのアクセス方法

Automation Hub へのアクセス方法は2種類あります: 方法1: テナント URL からサインインし、アクセス https://cloud.uipath.com/ <組織名> / <テナント名> /automationhub_/

方法2: Automation Cloud URL からサインインし、画面上の操作でアクセス

https://cloud.uipath.com/

上記 URL にサインイン後、画面左側タブ上の[Automation Hub]をクリックすることでアクセスできま





登録済み Automation Cloud アカウントの Support ID 確認方法

ログイン後、[管理(Admin)] タブをクリックし、[組織設定(Organization Setting)] から サポート ID の欄を確認し てください。Support ID とは、Automation Cloud アカウントの識別子です。有償ライセンスご購入時並びにカスタ マーサポートへお問い合わせされる際に必要となる情報です。

r ユーザーの彼
•